

## 1. 設置表明までの経緯

昭和48年3月

- ・江戸川左岸流域下水道の都市計画決定（現計画地に処理場を決定）

昭和49年5月

- ・市川市都市計画審議会全員協議会にて千葉県が「第一終末処理場は埋立地に計画する」と説明

平成13年4月

- ・堂本知事誕生

平成13年6月定例県議会

- ・「新たな終末処理場が必要であると認識している。」
- ・「処理場は内陸部で検討する。」

平成13年9月定例県議会

- ・埋立計画の中止を表明
- ・「処理場の検討は、まず始めに第一終末処理場計画地で進める。」  
（知事所信表明）

平成13年12月3日

- ・知事が江戸川第一終末処理場計画地を視察

平成13年12月28日

- ・江戸川第一終末処理場計画地全域の地権者に知事の書簡文を郵送

平成14年2月28日

- ・江戸川第一終末処理場計画地全域の地権者210名にアンケート調査を実施

平成14年4月15日

- ・アンケート調査結果の公表

平成14年4月16日以降

- ・未回答者へ電話連絡及び戸別訪問による意向確認の実施

平成14年6月21日

- ・詳細権利関係及び土地利用現況調査に着手

平成14年8月2日

- ・「市川市本行徳の石垣場・東浜地区における江戸川第一終末処理場の設置検討について」知事から市川市長へ文書により意見照会

平成14年8月19日、20日、21日、27日

- ・本行徳石垣場・東浜地区の地権者及び周辺自治会に対して、市川市が「土地利用相談会」を開催

平成14年10月25日

- ・「市川市本行徳の石垣場・東浜地区における江戸川第一終末処理場の設置検討について」市川市長から知事へ「5項目を前提に協力する」旨の文書回答

平成14年12月定例県議会

- ・「市川市本行徳の石垣場・東浜地区に処理場を設置する」と知事表明